

# 空き家ライブラリー(情報ステーション)

課題と目的	高齢化が進み空き家が増加する住宅地において、空き家を民間図書館として活用する事で、地域に小さな交流拠点を創造する
取組内容	①利活用できる空き家の募集 ②物件所有者への説明・相談・管理者調整 ③民間図書館の開設 ④ボランティア募集 ⑤蔵書の入替えによる図書館機能の維持発展 ⑥運営方法の公開
成果	活動マニュアルのWEB公開・活動状況の公表

## ●空き家の募集

- ・船橋市への相談者に対して案内するなど行政と連携
- ・チラシやSNSを活用し、広く利活用できる物件を募集
- ・勉強会を開催し、情報を共有しながら協力者も募る



## ●管理主体確定

- ・所有者の希望を踏まえ、協力体制を構築
- ・今回は用途等の制限もあり、第3者が借り上げて図書館開設



## ●民間図書館開設・ボランティア募集

- ・空き家の片付けなども含め広くボランティアを募集
- ・寄贈本を募り、開設前から住民参加を促進
- ・図書館の利用者を中心に、運営への参加を呼びかけ



## ●書籍入替

- ・情報ステーションの既存館と蔵書を共有し、定期的に入替え



## ●マニュアル化

- ・ボランティアや寄贈本の募集など住民参加の促進法
- ・空き家所有者の心境変化など利活用の有用性

## ボランティアの様子



和室の洋服を片付ける中学生ボランティア



不用品の整理をする親子でボランティア



玄関前に茂った庭木もボランティアで伐採



片付いた部屋にて参加者で感想を共有